

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成29年11月27日（月）午後6時30分～8時15分

【会場】布礼別集落センター

【対象地域】布礼別・富丘・八幡丘

【出席者】14人

【記録者】渡邊

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	<p>鉄道のあり方について、富良野市の基本的な考え方は。</p>	<p>【市長】富良野市だけの問題ではないことから、滝川・赤平・芦別・富良野・南富良野・占冠・新得の7つの市町村で根室本線対策協議会を設置しており、現在協議会でさまざまな角度から検討している。鉄路は線路でつながっているものであり、最終的には路線ごとに対策を考えなければならないが、地域住民が鉄路の存続に対してどんな考えを持っているのかを把握しなければ、行政としての判断ができない。現在、事務レベル検討会議を設置して、経費節減策・利用促進策・意識醸成策を検討した中で中間報告を行った。最終報告に向けては、バス転換した場合にどのような影響があるのか、貨物輸送をどうするのかといったことを考えながら結論を出していきたい。富良野市としての考えは、現段階においてお伝えしきれないということでご理解願いたい。</p>
総務部	<p>JR の利用は農産物の貨物輸送があり、廃止されると困る。富良野～旭川間では高規格道路が建設中だと思うが、道路が完成した際には旭川まで行くのに時間が短縮され、さらにJRの利用が減り道路の利用が増えていくものと想定される。そうした状況からも貨物輸送の重要性を訴えてほしい。</p>	<p>【市長】現在、富良野農協では8月から翌年3月末まで1日1往復札幌へ貨物輸送をしている。富良野で農産物の貨物輸送は9万トン程度となっており、JR貨物はJR北海道へ鉄道使用料を17億円支払っている。JR貨物の輸送がなくなると輸送費が上がり、農産物価格が高くなる恐れがある。このことから北海道全体としての交通体系を考える必要があり、貨物輸送については基本的に無くすべきではないと考えている。</p>
総務部	<p>国鉄が5つに分かれ、麻生大臣が言ったように2分割の方向も提示していかないと、過疎地では鉄路が無くなるのは当たり前であ</p>	<p>【副市長】意見として受け止める。</p>

	<p>り、100 円稼ぐのに何千円もかかるというのは机上の計算である。また、布礼別では1日3本しかバスが走らない状況で、健康なうちは車で市街地まで行けるが、将来的には限界集落になると思う。JR北海道の問題は、小さな自治体規模の話ではなく国策として鉄路を維持させるべきで、JR 北海道の話し合いに応じるべきではない。6,800 億円の利息運用益で運営すると言っていたのは国であり、当初の利息 7.3%分を維持するために利率が下がった分については国が補填していくべきだったのではないか。選挙費用で6千億円くらいかかる今日、そんなお金があるならもっと必要なところに使うべきではないのか。</p>	
<p>総務部</p>	<p>札幌や帯広などは、車で移動できるので 40 年くらい JR を利用していない。しかし、高齢になって車の運転ができなくなったとき、移動手段の確保をどうしようかと考える。まず、鉄路が何のために必要なのかを、北海道として方向性を打ち出す必要があるのではないだろうか。高速道路も恐らく将来的には旭川北インターから旭川空港までできると思う。布礼別から旭川に行くとなると、車で上富良野町まで 15 分程度で行けるのに、富良野駅まで行って JR に乗ろうと思うだろうか。JR 北海道は乗客をどう増やすのかを、海外観光客に頼るのではなく、地域住民に利用してもらえよう、考えないといけないのではないか。</p>	<p>【副市長】意見として受け止める。</p>
<p>総務部</p>	<p>サハリンや北方領土の問題もある中で、本来は稚内や網走、根室などが鉄路でつながるべきだと思う。日高線をはじめ途中で切れてしまうような状態でそれぞれの鉄路を残してもあまり意味がなくなるのではないだろうか。</p>	<p>【副市長】意見として受け止める。</p>
<p>総務部</p>	<p>市役所庁舎の改築は、将来を見据えて、富良野市だけではなく市</p>	<p>【市長】合併については平成 13 年に7つの農協が合併すると同</p>

	<p>町村合併を視野に入れて、考えていくべきではないか。</p>	<p>時に行政も1市3町1村で合併の協議会を設立したが、中富良野町が合併しないという状況になった。1市3町1村で合併した場合、当時で5万2千人程度の人口を要し、一つの自治体としての状況が生まれるということで合併を進めてきたが、各市町村の考え方も多種多様であり、最終的には共同でできることを検討した結果、広域連合という形を選択し、串内牧場をはじめ、学校給食、消防署、衛生処理を広域で進めている。庁舎の改築については、庁舎だけではなく文化会館など他の施設と併設する形も可能性としてはあるが、合併を想定した広域的な庁舎の改築については、現状としては難しいと考える。</p> <p>【副市長】市役所庁舎は40数年経過し、先日新聞報道もあったが、防災の拠点としては非常に危険だということになっている。将来、合併をしたとしても支所としての役割を持つことは考えられるが、現段階では複合施設として効率的な建物をつくらなければならないと考えている。熊本地震を契機に庁舎の建て替えに対して、交付税措置として22.5%程度が特定財源という形で交付され、国ではこの制度を平成32年度までと期限を設定している。期間については延長を要請しているが、このような国の交付税措置もあることから、今回の懇談会で庁舎の改築に関してみなさんからの意見を伺っている。</p>
<p>総務部</p>	<p>昨年、南富良野の水害で避難場所の施設が被災している。富良野市も市役所が空知川の近くにあるが、そういったことも想定して改築したほうが良いと思う。</p>	<p>【総務部長】庁舎の改築における災害対策については、現在の庁舎では電気や動力機器は地下にあることから、改築する際には浸水を防ぎながら防災機能を維持するような設計上の配慮が必要であると考えている。また、他の懇談会会場では、人口減を見据えた複合化やコンパクト化、高齢者対応として今の庁舎はエレベーターがないので、そうした対応も必要ではないかという意見もいただいている。</p>

<p>経済部</p>	<p>将来農業を営みたいということで、2年ほど農業を手伝っている青年がおり、結婚はしているが配偶者は別の仕事に就いているため、農業は一人で経営をしていかなければならず、担い手センターに相談したものの、一人では難しいとのことだった。新規就農する上で、ある程度の条件が必要なことは理解するが、今の時代、農業をしたいと富良野市に来てくれるだけでも宝物のようなものだと思っている。入り口の段階で門を閉ざすのではなく、まずは受け入れて育てながら、就農支援をしていくことはできないでしょうか。今後、離農者がどれだけ増えていくのかがわかる状況の中で、将来的に農村地域として維持していくことができるのか不安である。条件はあるが、まずは農業に意欲のある人を積極的に受け入れるなど、入口を幅広くすることはできないでしょうか。</p>	<p>【経済部長】新規就農については、地域のみなさんのご理解とご協力のもと、東山・山部地域で作物を限定した中で研修生を受け入れ、継続して独立経営をするという観点から作物をメロンとミニトマトとし、夫婦世帯での受け入れている状況である。一人で農業経営をしたいという方については、農業生産法人への就職を斡旋しており、ご意見として受け止める。</p> <p>【市長】一人であっても法人で働いて経過をみる方法もあるが、新規就農ができるかどうかは、働く側も受け入れる側も市の保証がなければ不安な状況になる。受け入れる地域があるという大前提がなければ、研修をたくさん受けたとしても、新規就農はできないものと考え。そういったこともあり、受け入れる体制が確立されている山部・東山地域で現在事業を進めている。まずは農林課に、どうしたら独立できるかなど相談していただきたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>地域として歩道の整備を陳情しているが、小学生が通学に使う道で歩道ができていないところが西布礼別から西富丘にあり、今後の整備計画を教えてください。また、学校前の旧教員住宅について、数年前に居住を条件に市が売却したと思うが、現在は空き家状態で雨漏りや屋根の剥がれなど問題がある。売却条件に沿っていない状況であり、特に学校の前なので売った責任として対処してほしい。</p>	<p>【建設水道部長】通学路はできるだけ早期に整備を考えているが、市街地の整備も完了していないことから、いろいろな形で検討はしているが、来年実施できるかは未定である。また、空き家の件は担当課で持ち主を確認し、適正な管理をするように文書を送付したが居所不明で返送されて状況である。売却相手に対しては、居住を条件に管理することを確認しており、売却後は個人の財産になっていることから、所有者と協議できるように努力していく。</p>
<p>市民生活部</p>	<p>集落センターの喫煙について、布礼別集落センターは禁煙となっているが麓郷集落センターでは喫煙している。このことに関しては市からは地域で話し合いをしてほしいという書面ももらっているが、火事など大きな問題が起きない前に何とか解決できない</p>	<p>【市民生活部長】禁煙の張り紙などで対応していただいているが、利用者のモラルに訴えるとともに、管理者などと協議しながら施設内での禁煙についてお願いをしていきたい。</p> <p>【市長】喫煙する場所（分煙）を設置することも検討していく。</p>

<p>建設水道部</p>	<p>ものなのか。また、施設の管理者としては、禁煙をすすめるために、「禁煙」の張り紙や灰皿の撤去をしてきたが、喫煙場所を設置することを検討したい。</p> <p>空き家について、せめて草刈りをしたいと思うが、所有者の了解なしで草刈りをするとトラブルにもなるので、草刈りができず周辺環境にも影響が出ている。</p>	<p>【市長】市内には約 440 軒の空き家がある。市街地の危険家屋については条例にもとづき市が撤去している。所有者の了承を得た上で撤去し、解体費用は所有者に請求しており、所有者などを調べて同意を得た上で対処しなければ損害賠償につながる危険性もある。現在、空き家対策として所有者の洗い出しや空き家の利活用を含め努力をしている。</p>
<p>経済部</p>	<p>同じ山麓ということで南麓郷の水を利用して販売している水があるなど豊富な水資源がある中、布礼別地域のほとんどが地下水に頼っている状況である。しかし、一部の酪農家が傾斜地から尿を散布しており、ここ数年は水が美味しくないと言っている人がいる。市として水質検査するなど影響を調べる方法はないだろうか。</p>	<p>【経済部長】酪農家の糞尿散布について、適正な糞尿処理をした上で、適正に散布をすることが義務付けられており、上川総合振興局と連携しながら、状況の聞き取りや指導などを定期的を実施している。そういった状況があれば、市に連絡していただくとともに、当事者に対して適正な処理を含め、話をしていきたい。</p> <p>【市長】不適切な処理が行われている場合は、農林課に通報していただき、上川総合振興局と連携しながら指導していく。</p> <p>【副市長】情報をお寄せいただき、現場を見た中で対応したい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>鳥沼公園近くの私有地にトイレが置いてある。富良野市のイメージに合わないのを撤去するなどの方法はないか。</p>	<p>【市長】現場を確認して対応できるか判断する。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>集落センターの前に花壇があり、もともと老人クラブで管理していたが高齢になって管理できなくなっている。除雪の際に支障がでてきており、撤去したいが撤去費用は地区の負担になると聞いている。除雪を簡単にしたいので撤去してもらえないか。</p>	<p>【建設水道部長】現場を確認して判断したい。</p>